

## 第39回新型コロナウイルス感染症対策本部会議 議事録

日時：R4.9.22（木）15:00～15:40

場所：本館5階知事応接室

（進行：健康福祉部 三牧政策審議監）

### 1 開会

### 2 本部長訓示（蒲島知事）

※別紙「第39回熊本県新型コロナウイルス感染症対策本部会議 本部長訓示」により訓示

### 3 議事

#### （1）本県の感染状況について

資料1により説明（健康危機管理課 椎場課長）

#### （2）今後の県の対応について

資料2により説明

（健康福祉部 沼川部長）

#### （3）その他

##### 【発言】

##### ●田嶋副知事

私からは2点あります。

まず、第7波では、これまでにない勢いでの感染拡大が続きましたが、ようやく収束が見えつつあるのかなと思っています。全力で対応していただいた保健所、健康福祉部をはじめとする全ての職員の皆様へ心から感謝を申し上げます。

また、医療がひっ迫する中で、病床の確保に御協力いただいた関係者の皆様にも感謝申し上げます。

今回、全数届出の見直しということで、高齢者をはじめとする重症化リスクが高い方へ保健医療が重点化されることとなりますが、発生届の対象外の方もノーリスクではありませんので、フォローアップ体制に万全を期していただき、県民の皆様へ不安が生じないようにしていただきたいと思います。

職員の皆様には、コロナ対応で夏休みを取ることもできなかった方もいると思いますので、交代で休みを取るようしてください。

##### ●知事

訓示でも述べましたが、全数届出の見直しに伴い、発生届の対象をただ減らすだけではなく、届出対象外の方へのフォローアップ体制を整備していただきありがとうございます。

体制をシュリンク（縮小）するのではなく、整備した上で、Withコロナに向けて正しい方向で皆様に対応していただき大変うれしく思います。